



# スイングヤーダ

新型ウインチは集材能率の向上、集材範囲の拡大、作業時間の短縮に貢献します

## 特長

- ①インターロック運転は、一本レバーで簡単操作、張力調整もワンタッチで可能。
- ②オプションの格納式アームはスイングヤーダの致命的な欠点で有る“転倒”に対し大幅に安全性が向上しました。
- ③元柱が高くなった結果、集積可能な材の量が多くなり、作業の効率が上がります。
- ④ドラムから第一滑車までの距離が長く取れ、フリートアングルが確保されます。滑車位置の固定化と共に、ワイヤロープの乱巻きが大幅に減少、安全性、作業性が向上します。



IW-32型操作ボックス



IW-32型2胴ウインチ (サイドエンドレスドラムはオプション)

型 式		I W-32
ドラム		巻きドラム2個
最大直引き力 (素巻き時)	Lō	27.3kN(2780kgf)
	Hi	13.6kN(1390kgf)
ワイヤ巻代	HBL	φ 10mm×435m
	HAL	φ 10mm×245m
最大索速 (満巻き時)	HBL	189m/min
	HAL	157m/min
運転方式		インターロック運転有り
サイドエンドレスドラム		オプション
元柱用格納式アーム		オプション
適用ベースマシン(新JIS)		0.45m <sup>3</sup> 以上
備 考		* 上記直引力は、圧力=34.3MPa; 索速は、総流量60L/min時の値である。

# スイングヤーダ (0.28~0.5クラス用)

南星スイングヤーダは、集材能率の向上、労働負担の軽減、安全性の向上に貢献します

## 特長

- ①インターロック運転及び、HAL, HBLの単独運転が、標準装備のラジコンで簡単操作。(特定小電力を採用)
- ②インターロック運転の張力調整や傾斜自動停止装置の安全装備は標準設定。
- ③元柱用格納式アームはオプション設定。索張力異常時の転倒防止に大きな効果を発揮します。
- ④元柱使用により、フリートアングルが充分確保でき、ワイヤロープ乱巻きを減少させます。また、高い位置に第一滑車が取れる為、作業効率が向上します。
- ⑤【微速運転】【高速運転】の追加によって、ワイヤロープの速度調整が可能になり、より安全性、作業性を向上させます。



ラジコン送信機



IW-22型2胴ウインチ



型 式		IW-22	IW-33
最大直引き力 (素巻き時)	HAL	23.0kN(2345kgf)	29.2kN(2980kgf)
	HBL	23.0kN(2345kgf)	29.2kN(2980kgf)
ワイヤ巻代	HAL	φ 10mm×140m	φ 10mm×250m
	HBL	φ 10mm×250m	φ 10mm×440m
最大索速 (満巻き時)	HAL	80m/min	118m/min
	HBL	96m/min	142m/min
サイドエンドレスドラム		オプション	標準装備
元柱用格納式アーム		オプション	オプション
適用ベースマシン(新JIS)		0.28m <sup>3</sup> ~0.5m <sup>3</sup>	0.45m <sup>3</sup> 以上
備 考		* 上記直引き力は、圧力=26MPa; 索速は、総流量60L/minの時の値である。	* 上記直引き力は、圧力=34.3MPa; 索速は、総流量90L/minの時の値である。



# ミニスイングヤーダ

集材と、材の種別・積み込みが行え、作業時間の短縮、効率化、安全性の向上が図れます

## 特長

- ① 2 胴ウインチのインターロック運転は、ラジコン操作により簡単・安全操作、省力化に貢献します。
- ② ミニクラスへ架装可能な小型の2 胴ウインチの開発により幅員 2m の作業道へ侵入、集材作業が行えます。
- ③ オプションの元柱用格納式アームを利用すれば、スイングヤーダの宿命である“転倒”の危険性が大幅に減少します。
- ③ IW-12Bは、【微速運転】の追加で、ワイヤロープの速度調整が可能となりました。



元柱用格納式アームはオプション



ラジコン送信器



コンパクトに設計された2 胴ウインチ



元柱用アーム格納状態



型 式		I W-12B
最大直引き力(素巻き時)		9.9kN(1005kgf)
最大索速(満巻き時)		主巻52m/min 補巻65m/min
ワイヤ巻代	HBL	8mm×200m
	HAL	8mm×100m
運転方式		インターロック運転、ラジコン標準
元柱用格納式アーム		オプション
適用ベースマシン(新JIS)		0.14m <sup>3</sup> ~0.28m <sup>3</sup>